

会場詳細 札幌市教育文化会館

[〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西13丁目]



地下鉄でお越しの場合

札幌市営地下鉄東西線「西11丁目」駅、1番出口から徒歩5分

市電(路面電車)でお越しの場合

市電「西15丁目」停から徒歩10分

・バスでお越しの場合

ジェイ・アール北海道バス、北海道中央バス「北1条西12丁目」から徒歩1分

お車でお越しの場合

札幌市教育文化会館には、お客様用の駐車場がございません。

ご来館の際はお近くの有料駐車場をご利用ください。

札幌駅からお越しの場合

地下鉄：札幌市営地下鉄南北線「さっぽろ駅」より乗車、「大通駅」にて東西線に乗り換え

バス：JR札幌駅バスターミナルから、北海道中央バス（円山経由小樽行）、ジェイ・アール北海道バス（小樽行、手稲営業所、手稲鉱山行）に乗車

登壇者プロフィール



玉城デニー／沖縄県知事

上智社会福祉専門学校卒業後、中部地区老人福祉センター職員やラジオパーソナリティーを経て、2002年より沖縄市議会議員（1期）、2009年より衆議院議員（4期）を務める。2018年10月の沖縄県知事選挙にて当選。座右の銘「天は正論に信念と勇気を与える」。



猿田 佐世／新外交イニシアティブ(ND)代表／弁護士(日本・ニューヨーク州)

沖縄の米軍基地問題について米議会等で自らロビーイングを行う他、日本の国会議員や地方公共団体等の訪米行動を実施。2015年6月・2017年2月の沖縄訪米団、2012年・2014年の稻嶺進名護市長、2018年9月には枝野幸男立憲民主党代表率いる訪米団の訪米行動の企画・運営を担当。研究課題は日本外交、基地、原発、日米安保体制、TPP等、日米間の各外交テーマに加え、日米外交の「システム」や「意思決定過程」に特に焦点を当てる。著書に、『自發的対米従属 知られざる「ワシントン拡声器』（角川新書）、『新しい日米外交を切り拓く 沖縄・安保・原発・TPP、多様な声をワシントンへ』（集英社）、『辺野古問題をどう解決するか－新基地をつくらせないための提言』（共著、岩波書店）、『虚像の抑止力』（共著、新外交イニシアティブ編・旬報社）など。